

釣塔大学新聞

塔大生がテレビ出演

塔大の就職率の高さを特集

釣塔大学の学生が4月1日に放送の「大学生のなう」に出演することが公表された。

「大学生のなう」には過去にも何度か塔大生が出演している。今回のテーマは就職難だということだ。釣塔大学はなんと就職率が50%を超えていることから、その高

い就職率の高さの秘訣を特集するようだ。

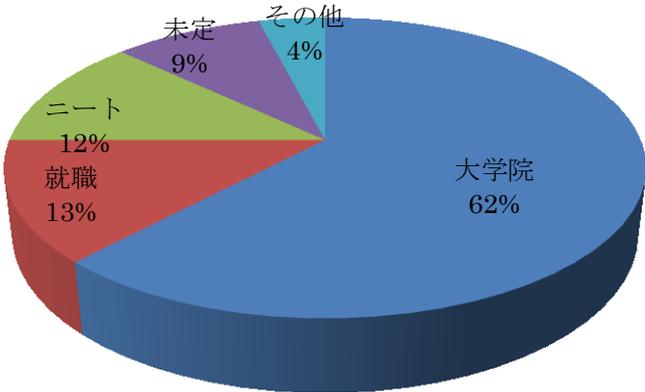
「大学生のなう」は様々な活動をする大学生にインタビューなどをしてアドバイザーをする番組だ。

今回の放送は4月1日(日)午後9時から午後9時50分までだという。塔大生の雄姿をぜひご覧あれ。

卒業式が無事終了

3月26日に平成23年度卒業式が行われた。卒業式は大きな事件もなく無事に終了した。卒業生は「やっと卒業です」「これからも大学院で頑張っていきたいです」「晴れて自宅警備員になることができました」「まだ就職先が決まっていないので、終わった気分にはなれませんがね」など口々に卒業の感想を漏らした。

今年の卒業生の進路は、大学院へ進学が62%、就職が13%、労働意欲なしが12%、未定、フリーターが9%であった。



上：今年度の塔大生の進路の割合

五十周年記念商品発売へ

釣塔大学の特製キーホルダが4月1日から販売開始となる。販売場所は生協で、価格は480円とされている。

また、現在釣塔大学ポケットティッシュを無料で配布中であり、大学は賑わいを見せている。

他には塔大五十年史や、特製メモ帳、消しゴム、鉢巻など様々な商品が販売される。どれも五十周年記念の限定品であるため、ぜひお買い求めを！



左：釣塔キーホルダー

露草留紺流

新年度よりサークルの組織体制が改革される。従来は釣塔体育連合会と釣塔文化連合会のみで、百以上のサークルを仕切りまとめていた。大学は一連合会の負担を軽減するため、新たに釣塔文運連合会、釣塔芸術連合会、釣塔研究連合会を設けた。これにより、新年度から活動を開始する百十八のサークルがより効率的に統率され、今まで以上の輝かしい活動が行われるようになるだろう。詳細は大学ホームページをご覧ください。

釣塔大学構内の桜が満開



右：6号棟前(三月二十五日撮影)

現在釣塔大学構内にある桜の木のひとつが開花を迎え、一部は満開となり見ごろとなっている。上の写真は二十五日の6号棟の前の道の様子だ。写真からも桜が満開となっているのが分かる。

今年は寒気の影響で平年よりも開花が少し遅れているものの、地形などの影響もあって周囲よりは早く開花している。見ごろは4月10日ころまでと思われる、予想が当たれば来月8日に控える入学式は桜舞い散る中での入学式となりそうだ。